

『農村広場用地』にと 土地提供の三氏

中台農村広場の建設は、完成を目指し、現在急ピッチで行われています。

その建設用地として、貴重な土地を町へ寄付された方がたのうち、

伊藤良一さん、伊藤敏さん、伊藤重雄さん、佐瀬哲司町長から、櫻井さんら三人に直接手渡されました。

褒章は、さる1月に佐瀬哲司町長から、櫻井さんら三人に直接手



渡されて、その功績をたたえました。
ご先祖様の土地をみんなの為に利用でき、そのうえ、紺綏褒章をいただき、感無量、夢でも見ていました。

農村広場では、私たちでも利用でき、そして楽しめる、ゲートボールもできるようになると聞いていますので、今から楽しみにしています。

櫻井重雄さん

中台一一二（写真・上）

ご先祖様の土地をみんなの為に利用でき、そのうえ、紺綏褒章をいただき、感無量、夢でも見ていました。

伊藤敏さん

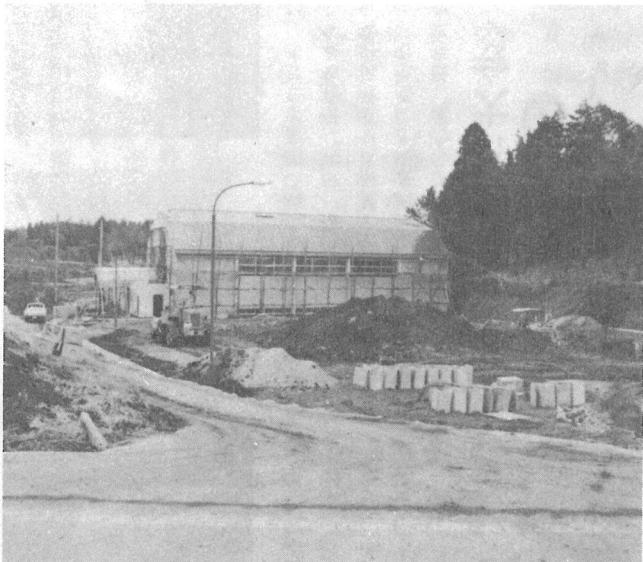
中台一〇七六一（写真・中）

私は偶然土地を持っていただけですから。私などよりも、建設にあられた方々のご苦労の方が大変ですよ。

中台に、このような立派な施設ができ、大変うれしいです。たくさんの方に利用していくだけなら最高ですね。もちろん、私も利用させていただきます。

じられない感じです。名儀の関係で私が受章しましたが、本来は、私の父がいただくべきものではないでしょうか。

みなさんのお役に立ててうれしいです。一日も早く完成して、多くの人が利用できるようになつてほしいですね。



▲現在急ピッチで行われている中台農村広場の建設。体育館のほかに、テニス、ゲートボールなどもできるようになる。完成まであと一步。

父の一周年忌に100万円 笹本登貴夫氏に紺綏褒章

笹本登貴夫氏（笹本医院院長）

られました。

は、亡くなられた父金次郎氏の一周年忌に当たる昨年の八月に「社会

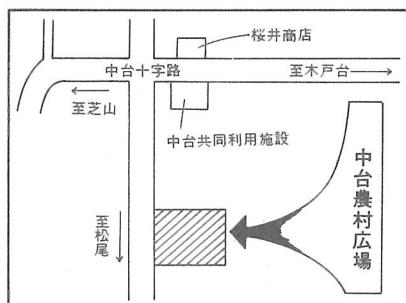
手渡されました。

福祉のためにぜひお役立てください」と町に100万円の寄付をさ

れました。

今回、その功績をたたえ、さる

十二月二十七日付で紺綏褒章が贈



伊藤良一さん

中台一〇六二一（写真・下）

紺綏褒章をいただき、今だに信

